

新しい「ゆたかさ」前進プログラムの政策評価について

I 評価概要

令和元年に策定した宮崎県総合計画「未来みやざき創造プラン（アクションプラン）」に掲げる重点施策である「新しい「ゆたかさ」前進プログラム（以下「プログラム」という。）」について、毎年度、政策の進捗状況等の評価を行う。

今回は、令和2年度 of 取組に係る評価を実施する。

※宮崎県総合計画は、「宮崎県まち・ひと・しごと創生総合戦略」を兼ねていることから、アクションプランの政策評価は総合戦略の評価も兼ねている。

1 評価対象

新しい「ゆたかさ」前進プログラム

プログラム	重点項目
1 人口問題対応プログラム	1-1 社会減の抑制と移住・U I J ターンの促進 1-2 産学金労官言の連携による地域や産業を支える人財の育成・確保 1-3 地域の暮らしの確保や中山間地域の振興 1-4 本県の未来を担う子どもたちの育成 1-5 合計特殊出生率の向上に向けた環境づくり
2 産業成長・経済活性化プログラム	2-1 本県経済をけん引する成長産業の育成と新産業の創出 2-2 本県の基幹産業である農林水産業の成長産業化 2-3 地域経済を支える企業・産業の育成 2-4 資源・エネルギーの循環促進と低炭素社会の実現に向けた取組 2-5 交通・物流ネットワークの整備と効率化の推進
3 観光・スポーツ・文化振興プログラム	3-1 魅力ある観光地づくりと誘客強化 3-2 「スポーツランドみやざき」の構築と県民のスポーツ活動・交流の促進 3-3 文化資源を生かした地域活性化や県民の文化活動・交流の促進
4 生涯健康・活躍社会プログラム	4-1 地域における福祉・医療の充実と健康寿命の延伸 4-2 生きる喜びを実感し、安心して暮らせる地域づくり 4-3 一人ひとりが活躍できる多様性を持った社会づくり
5 危機管理強化プログラム	5-1 ソフト・ハード両面からの防災・減災対策 5-2 緊急輸送や救急医療の観点による社会資本整備と適切な維持管理 5-3 人への感染症に対する感染予防・流行対策強化 5-4 家畜伝染病に対する防疫体制の強化

2 スケジュール等

(1) 内部評価（重点項目：20）

県において、「重点項目」（20項目）ごとに、「目安値に対する達成状況」の評価を行う。

(2) 外部評価（プログラム：5）

ア 審議会①（7月7日（水））

- ・知事からの諮問
- ・内部評価結果の提示
- ・各委員からのプログラムごとの評価の回答（FAX）（7月14日（水）まで）

イ 審議会②（8月4日（水））

- ・プログラムごとの評価の決定
- ・答申書（案）についての審議

ウ 知事への答申（8月18日（水））

II 評価方法

1 内部評価の判断基準

各指標の目安値に対する達成度を点数化した上で、重点項目を構成する各指標の評価の平均点を算出し評価する。

内部評価（例）

〔 3 観光・スポーツ・文化振興プログラム
3-3 文化資源を生かした地域活性化や県民の文化活動・交流の促進 〕

重点	指標	基準値 (策定時)	R2 目安値		R2 実績値	R4 目標値		当初目安値で評価			
			当初	見直し後		当初	見直し後	達成度 (%)	点数	平均点	内部 評価
重点 指標	日頃から文化に親しむ県民の割合(%)	50.9 (H31.2)	75.0		59.0	77.0		33	1	1.00	d
取組 指標	宮崎県や自分が住んでいる市町村など、ふるさとが「好き」だという児童生徒の割合(%)	89.1 (H27-30平均)	90.4		88.0	91.7		△ 84	0	0.00	
	世界ブランド等の取組に関する認知度(%)	38.7 (H31.2)	44.3		35.3	50.0		△ 60	0		
	県立芸術劇場入場・利用者数(人)	250,942 (H27-30平均)	260,000	72,000	112,643	260,000		△1,526	0	0.50	

※例ですので、実際の数値とは異なります。

P3① p3②

<指標の種類>

重点指標：プログラム全体の成果や達成度を見るための指標

取組指標：進行管理のため、重点指標に加え、重点項目ごとに設けた指標

<値について>

基準値：その指標の基準となる値（計画策定時の数値）

目安値：令和4年度の目標値達成に向け、各年度の進捗状況を把握する比較対象として設定している数値（その年度に達成を目指す数値）

①当初：コロナを考慮せずに、当初設定していた目安値

（※コロナの影響はあるものの、見直しにあたっての数値設定ができなかった目安値も含む）

②見直し後：コロナの状況を踏まえ、見直し後の目安値

実績値：その指標の当該年度の実績値

目標値：令和4年度の目標値

※令和4年度の目標値を見直しているものについては「見直し後」に記載

①指標ごとの評価（指標達成度の評価）

各指標の達成度を算定し、点数化。

<指標達成度の主な算出方法> ※指標の性質によっては、下記以外の方法で算出

$$\text{指標達成度 (\%)} = \frac{\text{R2 実績値} - \text{基準値}}{\text{R2 目安値} - \text{基準値}} \times 100$$

指標達成度	100%以上	3点
	50%以上 100%未満	2点
	0%以上 50%未満	1点
	0%未満	0点

(例) 日頃から文化に親しむ県民の割合の場合

(例ですので実際の数値とは異なります)

$$\frac{59.0(\text{R2 実績値}) - 50.9(\text{基準値})}{75.0(\text{R2 目安値}) - 50.9(\text{基準値})} \times 100 \doteq 33\% \rightarrow 1\text{点}$$

②重点項目ごとの評価（内部評価の結果）

重点項目を構成する各指標の平均点を算出し、評価。

重点項目ごとの 平均点	2.25 以上	a
	1.50 以上 2.25 未満	b
	0.75 以上 1.50 未満	c
	0.75 未満	d

なお、重点指標に重みをつけた評価とするため、重点指標の平均点と取組指標の平均点をそれぞれ算出し、その2つの値の平均点を重点項目の評価基礎となる平均点とする。

(例)

	指標	達成度 (%)	点数	平均点	内部評価
重点指標	日頃から文化に親しむ県民の割合 (%)	33	1	(i)重点指標 平均 1.00	
取組指標	宮崎県や自分が住んでいる市町村など、ふるさどが「好き」という児童生徒の割合 (%)	△ 84	0	(ii)取組指標 平均 0.00	
	世界ブランド等の取組に関する認知度 (%)	△ 60	0		
	県立芸術劇場入場・利用者数 (人)	△1,526	0		

・重点項目の評価基礎となる平均点を、重点指標の評価（平均点）と取組指標の評価（平均点）が50%ずつ占めるよう算出。

※重点項目に重点指標が含まれない場合は、取組指標の平均点そのまま評価基礎となる。

